

平成29年度埼玉県バスケットボール選手権大会  
兼 第93回天皇杯・第84回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会  
埼玉県開催1次ラウンド

競技要綱

一般社団法人埼玉県バスケットボール協会  
競技部

1 参加資格

本大会は、埼玉県バスケットボール選手権大会(男子・女子)であり、BLG3部、実業団、クラブ、教員、大学、専門学校、高校、家庭婦人の各連盟から推薦されたチームで、平成29年度公益財団法人日本バスケットボール協会へ登録済のチーム及び競技者であること。

各連盟の推薦基準は次の通りである。

BLG3部

実業団 ……8月に行われる予選会の上位2チーム

クラブ ……5月～6月に行われた国体埼玉県予選会の上位2チーム

教員 ……埼玉教員チーム

大学 ……上位2チーム

専門学校……上位2チーム

高校 ……6月に行われる全国高等学校総合体育大会県予選会の上位2チーム

家庭婦人……5月に行われる予選会の上位2チーム

外国籍選手(JBA基本規程による)の出場は、大会要項による。

2 大会規定

2.1 表彰(出場権の獲得)

本大会の男女優勝チームは、平成29年9月16日(土)、17日(日)、18日(月)に北海道釧路市で行われる2次ラウンドの出場権を獲得する。

2.2 競技方法

(1) トーナメント戦ノックアウト方式とする。3位決定戦は行わない。

(2) 組み合わせは、本協会責任抽選とする。

(3) 試合は4ピリオド(各10分)、1・2ピリオド、3・4ピリオドの間にそれぞれ2分のインターバルをおく。

ハーフタイムは10分とする。延長は5分とし(2分のインターバル)、必要回数行う。

(4) 本大会は、現行の(公財)日本バスケットボール協会競技規則を適用して実施する。

2.3 ベンチの制限

(1) ベンチは、スタッフ9名以内、選手16名以内の計25名以内とする。

なおベンチに入ることができる人は参加申込みにエントリーされた人とする。

ベンチで指揮する者は、JBA公認コーチであること。また、その資格はJBA公認D級コーチ以上であること。

(2) ベンチはオフィシャル席に向かって右側を組み合わせ表の若い番号に記されたチームとする。

(3) (1)項のメンバーはチームとしての義務を負わなければならないので、その行動は当然審判の権限の下におかれる。

(4) (1)項のメンバー以外は、アリーナには入れない(2階ギャラリー、観客席で応援願います)。

(5) ベンチエリア内での撮影は禁止する。

(6) ペットボトルのフロアでの使用は禁止とする。スクイズボトルを使用すること。

## 2.4 ユニフォーム

- (1) (公財)日本バスケットボール協会(JBA)のHPに掲載してある「ユニフォーム規程(平成27年4月1日一部改正)」及び「現行(公財)日本バスケットボール協会競技規則」による。
- (2) 原則として組合せ番号が若いチームが淡色とするが、対戦する両チームの話し合いの上で決めてよい。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認める。  
(必ず事前に運営本部に連絡し了解を得ること)。

## 2.5 コーチ

コーチは、チームメンバーの氏名・番号、コーチの氏名、アシスタントコーチをおくときはその氏名のリストを、スコアラーに提出する(スコアシートに記入)。これを第一試合は、ゲーム開始10分前までに、第二試合以降はスコアシートの先行記入を行うこと(前の試合のハーフタイムを目処とする)。

## 2.6 テーブル・オフィシャル、得点盤及びコートキーパー

各チームで分担するが、その原則は次のとおりとする。

- (1) 第一試合は第二試合に出場する両チームで担当し、トーナメント表に書かれた数字の若番がテーブル・オフィシャルズ、後番が得点盤、コートキーパーとする。
- (2) 第二試合以降は負けチームが全て担当し、試合後速やかに準備を行う。
- (3) 人数は、テーブル・オフィシャルズ4名、得点盤及びコートキーパー4名とする。  
オフィシャルに入ったスコアラーの交代は認めない。

## 2.7 不正補強(未登録選手・二重登録)

- (1) 試合開始前に確認した場合
  - ア メンバー表提出完了時は没収試合とする。
  - イ メンバー表提出前の時は該当選手を失格させ試合を行う。
- (2) 試合中および試合終了後に確認した場合、理由の如何を問わず没収試合とする。
- (3) この規定に違反した場合、本協会理事会にて協議し、処罰することがある。処罰は、加盟登録の取り消し、一定期間の出場停止、その他とする。

## 2.8 没収試合

試合開始時刻に遅刻すれば理由の如何を問わず没収試合とする(開始予定時刻から15分で判断)。本規定はオフィシャルの担当チームにも適用する。この確認は事業部一般の部競技委員が行う。

## 3 コートの準備及び後片づけ

### 3.1 コートの準備

第一試合の両チームで協力して行う。準備の範囲は、自チーム側ベンチ・リング(・24秒計)の設置とする。オフィシャル席・得点板は両チームで行う。

### 3.2 コートの後片づけ

- (1) 最終試合の両チームとオフィシャルを担当したチームで協力して行う。
- (2) 最終試合の両チームは、自チーム側ベンチ・リング(・24秒計)を片付け、コートの清掃を行う。オフィシャルを担当したチームは、オフィシャル用具・オフィシャル席・得点板等の片付けを行う。

## 4 その他

### 4.1 会場内でのマナー

- (1) ペットボトルのフロアでの使用は禁止とする。スクイズボトルを使用すること。
- (2) 各チームはコート内の整理整頓及び喫煙場所に注意し、清潔・清掃を励行すること。
- (3) 競技フロアでの更衣は行わないこと。

#### 4.2 破損等

会場備品・ガラス・ドア・リング・ネット等の破損、オフィシャル器具・ストップウォッチ等の故障等が起きたら、速やかに運営本部へ連絡すること。

#### 4.3 競技中の怪我について

- (1) プレイヤーは、ピアスやネックレスなどルールで認められないものは身に着けてはいけない。また、長い爪は相手を怪我させることもあるので、短く切っておくこと。
- (2) 競技中の怪我については、当協会では責任を負いかねるので、各チームで適切な準備及び処置をすること。
- (3) スポーツマンシップの精神から大きく逸脱したプレイ等の行動による競技中の怪我については、本協会が必要であると判断した場合は理事会等において検証し当該選手や当該チーム等に対し処分を下す事がある。

#### 4.4 貴重品・所有物の管理

各チームが責任をもって管理すること。紛失・破損があっても、当協会・体育館では一切の責任を負わない。

#### 4.5 ゴミの持ち帰り

- (1) 各チームで出したゴミは、すべて持ち帰ること。ただし、体育館に設置されている自販機で購入した飲み物の空きカン・紙カップ等は専用ゴミ箱があればこの限りではない。
- (2) 各チーム代表者は体育館に到着次第、ゴミ袋を大会実行委員から受け取る。試合後、チームから出たゴミだけではなく、周りのゴミ(例えばギャラリース席、更衣室、トイレなど)も収集し、持ち帰るようにする。

### 5 連絡先

一般社団法人埼玉県バスケットボール協会 競技部 松尾 良子  
携 帯: 090-8744-3275  
E-mail: happiness.ryo.1002@gmail.com  
一般社団法人埼玉県バスケットボール協会 事務局 048-871-5169  
E-mail: [sbasai@xg7.so-net.ne.jp](mailto:sbasai@xg7.so-net.ne.jp)

### 6 会場

毎日興業アリーナ久喜体育館

所在地 久喜市江面1665-1 電話番号 0480-21-3600